

授業の改善にチャレンジしてみよう！

講師：横溝 紳一郎 氏
(西南女学院大学教授)

開催日時：2018年10月13日(土) 15:00 - 17:00

会場：上智大学四谷キャンパス 6号館 2階 205教室

対象：日本語・言語教育全般に関心のある教員および学生

参加方法：事前申込不要・参加費無料(学外からの参加も可能です。)

「教えること、教師であるということは、自ら学び続けることである」

私が尊敬する、ある先生のことばです。では、どのように学び続ければよいのでしょうか。学び続けるためには、二つの知識、すなわち「机上での学習によって得る知識」と「実践を通して得る実践的知識」が必要不可欠です。この二つの知識が、継続する内省作業の中に組み入れられることで、教師一人一人の職業人としての成長が実現できます。このことは、「守破離」(「知る」→「模倣する」→「改良する」→「創造する」)のプロセスとも言えるでしょう。

この講演会では、できるだけ多くの「教え方の工夫」のアイデアを提供したいと思っています。提供した(机上の)知識が、参加者の皆さんの実践の工夫とアレンジを生み出し、よりよい授業の実現につながることをめざします。

講演者紹介

略歴：ハワイ大学大学院より修士(MA)および博士号(Ph. D.)取得。元日本語教育学会理事。現在、西南女学院大学人文学部英語学科教授として、日本語教師養成と英語教師養成を同時に行っている。国内外での日本語教育・教師教育に関する講演／研修のほか、在住の博多地区でも、小学校・中学校・高等学校の先生方に英語教育に関する指導助言を行うなど、様々な教育活動に積極的に関わっている。主な著書に『今さら聞けない日本語教師塾：日本語教師の役割＝「やる気」を引き出す！(DVD)』(凡人社)、『クラスルーム運営』(くろしお出版)、『ドリルの鉄人ーコミュニケーションなドリルからロールプレイへー』(アルク)、『日本語教師のためのアクション・リサーチ』(凡人社)、『日本語教師の7つ道具シリーズ+ (プラス) 教案の作り方編』(共著、アルク)、『成長する教師のための日本語教育ガイドブック 上・下巻』(共著、ひつじ書房)、『生徒の心に火をつけるー英語教師田尻悟郎の挑戦ー』(共著、教育出版)等がある。

